

質 問 順 位	6	質 問 者	小 野 保 之 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 財政健全化	1. 補助金の見直しについて	1. 先日、滝川市財政健全化計画素案が総務文教常任委員会に報告されました。滝川市の財政状況は、基金残額高が13億6,700万円と道内35市の下位にあります。危機的な状況の中、毎年各団体等に補助金を交付しており、その中に労働団体補助金があります。交付先は、労働組合連合に4万円、日本労働団体総連合に90万8千円を交付していますが、これは一部の組合の補助金としては多額すぎるのではないかと。活動の範囲もあるが、組合費で運用可能と思うが、補助対象経費を確認していますか、活動の内容はどうか。金額の見直しをするのか、継続していくのかお伺いします。		
2. 防災対策	1. 防災行動計画について	1. 今年9月の関東・東北の豪雨については、記憶に新しいと思います。10月30日に石狩川滝川地区水害タイムライン検討会の発会式があり、今後官民一体による水害発生前の対応の防災行動計画で、道内初の取り組みとして来年夏には試行運用が予定されています。11月26日には、第1回検討会がありワークショップが行われた。滝川市は空知川と石狩川の一級河川に挟まれており、ゲリラ豪雨で400ミリの降雨があった時の対応は、検討されていると思うが大丈夫なのか。また、災害対策本部の初動体制、防災関連機関との連携、市民への緊急連絡体制等はどのようにしているのかお伺いします。		
3. 地域活性化	1. 地域おこし協力隊について	1. 全国最多の協力隊員が活動する北海道ですが、任期を終えた隊員が活動した市町村に定住した人の進路は、民間団体や企業等さまざま、中にはNPO法人を設立して起業した人もおり、道内は定着率が高いと言われています。人口増にもなりますので、全国最大の地域おこし協力隊員を官民一体でいろいろと助言、協力をする必要があると思います。滝川市の積極的な対策も必要と考えますが、市長の考えをお伺いします。		

質 問 順 位	6	質 問 者	小 野 保 之 議員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
4. 市民生活行政	1. 空き家対策について	1. 全国820万戸、道内38万8千戸の空き家があります。各自治体が対応に苦慮している空き家対策のための特別措置法が全面施行になりました。滝川市も滝川市空き家等の適正管理に関する条例により、修繕、解体を求めたところもあったと思います。住宅が建つ土地への税優遇が放置の一因になっているとも言われています。今回の特別措置法ができて対策が進めやすくなったと思うがどうか。また治安や防災上の問題やこれから冬期間の雪の問題で苦情等が出ることも考えられます。行政が代執行もできるようになり、特定空き家の判定基準も示されたが、市の特定空き家は何軒か。今後の対策を含め移住者等に情報提供する取り組みと空き家バンク等は検討されているのかお伺いします。		
	2. 最終処分場について	1. 現在の最終処分場において、受け入れ可能な収容量は。また、現在収集されている数量から換算した場合の最終年はいつ頃になると判断しているのか。新規の処分場計画においては現在地を念頭に進めるのか、それとも新たな場所を考えているのかお伺いします。		
	3. ごみの収集体制について	1. 新たな最終処分場計画に関しては、各種公聴会等において市民等からの意見を求めるものと思いますが、現行のごみ収集体制がベストか。また、平成29年には委託契約の更新がなされることから全体の取り組みとして現行業者による組合方式を検討されているのかお伺いします。		

質 問 順 位	6	質 問 者	小 野 保 之 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
5. エネルギー対策	1. 次世代エネルギーパークの認定について	1. 滝川市が経済産業省エネルギー庁の次世代エネルギーパークに認定されました。空知管内初ということで市はもとより担当所管の活動の成果と思います。次世代エネルギーパーク計画についてお伺いします。将来を見据えた事業となると思います。新エネルギーについては、少しずつながら市民にも理解されてきており、今回の認定により視察等多くなり、企業への対応も大切な事です。新しいビジネスに結びつけたいと言われているが、今後の計画はできているのかお伺いします。		
	2. 太陽光発電導入支援について	1. 財政健全化素案では太陽光発電導入支援は、近年の申請が少ないので見直しを検討するとされているが、次世代エネルギーパークに認定されたのは、こういう取り組みの努力が認められたのではないのか。市は「認定を機にエネルギーや環境に優しい街とアピールしていきたい。」と述べているが、次世代エネルギーパークに逆行しないのか、考えをお伺いします。		
6. 福祉行政	1. 介護職場の現状について	1. 国は、介護離職者ゼロを目指す方針を打ち出しているが、介護施設職場において人員不足との報告がなされているのか。職員の不足による施設運営、介護認定者に支障をきたしていないか。また、介護職員の待遇改善に対しての把握はなされているのか。事業団（緑寿園）職員と他の施設職員との給与の格差はどのように把握しているのかお伺いします。		
	2. 介護職場の非正規職員について	1. 介護職場における非正規職員と正規職員の割合と各介護施設職員の有給休暇の取得等の状況についてお伺いします。		

質 問 順 位	6	質 問 者	小 野 保 之 議員		
件 名		項 目	要 旨	メ	モ
7. 教育行政		1. 非正規教員について	1. 非正規労働が、学校現場でも恒常化していると言われています。期限付き教員、非常勤講師の二通りがあるようですが、労働環境については、児童の家庭環境の情報共有はできず、ホステス扱いされたとか、パワハラ、セクハラを訴える人もおり、いろいろと問題があるようです。滝川市の状況と非正規職員の人数、契約期間等をお伺いします。		
		2. 喫煙について	1. 喫煙がよく問題になります。受動喫煙防止等が叫ばれ、愛煙家、たばこ販売店には、耳の痛いことですが、教員の喫煙について伺います。福岡県の中学校で教員のたばこの不始末が原因で職員更衣室でのボヤがあった。学校敷地内での禁煙は承知のことと思いますが、市教委で調査したところ、校長・教頭も喫煙していた。県内の小中高66校を調査したところ15校で喫煙していた。滝川市では調査したことはあるのか。また、喫煙に対してどのように対応しているのかお伺いします。		